

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育実習	保育実習Ⅲ	鈴木 勲	2年次	秋

授業のキーワード	利用者及び子どもの関係性、保育者の職責の理解、保育・養護技術の習得
授業の概要	児童養護施設での実習においては、入所している子どもたちの生活の各側面における支援をとおして、一方、障害者支援施設においては、利用者に対する介助や作業をともに行うことをとおして、子どもたちや利用者に対する理解を深め、各施設における保育者の職責や各施設の社会的な意義を深く理解することを目的とする。なお、保育実習ⅠB事前事後指導及び保育実習ⅠB、施設養護または子どもの虐待いずれかの単位修得と実習計画書の作成も前提となっている。
期待される学習成果（目標）	1.保育実習ⅠBでの学びを前提とし、児童福祉施設での参加実習をとおして、各自の実践的な課題の解決を探る。また、実践をとおして養護技術の向上を目指す。 2.施設利用児者や施設生活についての理解を深める。 3.日々の施設利用児者への援助をとおして、施設保育士の役割と職責を学ぶ。

## 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	児童福祉施設、障害者支援施設での実習	実習時間は、90時間以上	第9講		
第2講			第10講		
第3講			第11講		
第4講			第12講		
第5講			第13講		
第6講			第14講		
第7講			第15講		
第8講			定期試験		特に実施しない。
評価方法	実習先からの評価を基本とし、事前事後のレポートや実習ノートなど、提出物の内容なども加味しながら総合的に評価を行う。				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		